

水質検査室 特記仕様書

1 目的

本特記仕様書は、水質検査室が備えるべき性能について、要求水準書の内容を補完するものである。

2 水質検査室の用途等

各室の用途や検査項目等については、次を標準とする。

(1) 第一有機物検査

消毒副生成物（トリハロメタン）、揮発性有機化合物（VOC）、かび臭物質等の検査を行う。

ア 第一有機物前処理室

検査試料および試薬等の調製、器具の洗浄および保管を行う。

イ 第一有機物検査室

(ア) ヘッドスペースガスクロマトグラフー質量分析計

- ・揮発性有機化合物

(イ) パージ・トラップーガスクロマトグラフー質量分析計

- ・かび臭物質

(2) 第二有機物検査

消毒副生成物、農薬類等の検査を行う。

ア 第二有機物前処理室

検査試料および試薬等の調製、器具の洗浄および保管を行う。

イ 第二有機物検査室

(ア) 高速液体クロマトグラフ

- ・ホルムアルデヒド

- ・陰イオン界面活性剤

- ・非イオン界面活性剤

(イ) ガスクロマトグラフー質量分析計

- ・ハロ酢酸

- ・フェノール類

(3) 無機物検査

金属類、無機物の検査を行う。

ア 無機物前処理室

検査試料および試薬等の調製、器具の洗浄および保管を行う。

イ 第一無機物検査室

(ア) イオンクロマトグラフ (陰イオン類)

・陰イオン類

(イ) イオンクロマトグラフ (陽イオン類)

・陽イオン類

(ウ) イオンクロマトグラフポストカラム (臭素酸用)

・臭素酸

(エ) イオンクロマトグラフポストカラム (シアン用)

・シアン化合物および塩化シアン

ウ 第二無機物検査室

(ア) 誘導結合プラズマ質量分析計

・金属類

エ 第三無機物検査室

(ア) 水銀測定装置

・水銀

(4) 理化学検査

全有機炭素 (TOC) や基礎的性状等の検査を行う。

ア 理化学検査室

(ア) 基礎的性状等

・蒸発残留物、pH値、味、臭気、色度、濁度等

(イ) その他

検査試料および試薬等の調製、器具の洗浄および保管を行う。

イ 全有機炭素計室

(ア) 全有機炭素計

・全有機炭素 (TOC)

(5) 細菌検査

細菌等の検査を行う。

ア 細菌前処理室

検査試料および試薬等の調製、器具の洗浄および保管を行う。

イ 細菌検査室

(ア) 細菌検査等

・一般細菌、大腸菌、従属栄養細菌、嫌気性芽胞菌等

(6) 研究室

水質検査関係図書類の保管および水質検査の結果を一元管理し、検査結果報告書の作成および水質状況の調査、研究を行う

ア 研究室（大）

水質検査関係図書類（機器取扱説明書、検査マニュアル、文献等）の保管を行う。

イ 研究室（小）

水質検査の結果を一元管理し、検査結果報告書の作成および水質状況の調査、研究を行う。

(7) 天秤室

精密電子天秤により、薬品の計量、調整を行う。

(8) 薬品保管庫

毒劇物等の厳格な管理が必要となる薬品類の保管を行う。

(9) 機材保管庫

採水等に使用する器具（クーラーボックス等）の清掃、保管を行う。

(10) 特殊ガスボンベ室

検査機器に使用する特殊ガス（ヘリウム、アルゴン、窒素、純空気）ボンベの保管を行う。

(11) 廃棄物保管庫

検査に使用した廃薬品、廃液等の保管を行う。

(12) 酸バス置場

使用済みのガラス器具等を洗浄するために使用する、薄めた酸によるつけ置き洗いをする容器を収納する。

3 建築計画

水質検査室を構成する各室が備えるべき、建築および建築機械、建築電機設備に関する仕様については、「別紙4-1 水質検査室諸元表」に示す。

別紙4-1において、「指定なし」としている項目については、事業者の提案によるものとする。

4 検査機器

現在の水質検査室から移設を予定している検査機器については、「別紙4-2 水質検査室移設機器表」に示す。

事業者は、別紙4-2に記載している検査機器を指定する室に設置できるように、各室の寸法や機器の据付け条件および作業スペースを確保するとともに、検査機器に必要な電源や給排水、特殊ガス設備等を設置すること。

なお、機器の移設作業は、発注者の実施区分とする。

5 設置機器

水質検査室に事業者が新規に設置すべき機器については、「別紙4-3水質検査室設置機器表」に示す。

事業者は、別紙4-3に記載している機器と同等以上の性能を有するものを指定する室に設置すること。

6 その他

設置する検査機器の環境条件等に伴う各室の仕様や配置に関する条件を、次に示す。

- (1) 第一有機物関係室と第二有機物関係室は、隣接して配置しないこと。
- (2) 発熱量の多い機器を設置する室は、空調換気計画においてその影響を十分に考慮すること。
- (3) 各室の中央実験台には、リーラーコンセント（E付2P15A、抜け止め、参考：WG878281W）を2箇所以上設置すること。なお、電源回路は各中央実験台ごとに単独とすること。
- (4) 次の機器には、機器ごとに接続できる専用の排気ダクトを設置し、その排気は個別に独立した系統とすること。
 - ・固相抽出装置×3台
 - ・溶媒濃縮装置×1台
 - ・水銀測定装置×1台
 - ・誘導結合プラズマ質量分析計×1台
- (5) 細菌検査室は、室内および設置機器等の殺菌を可能とすること。殺菌方式は、検査中の殺菌と検査結果への影響を考慮して、殺菌線遮光方式とすること。
- (6) 誘導結合プラズマ質量分析計にアルゴンガスを供給する特殊ガス配管設備は、それぞれ個別のガスボンベに接続すること。
- (7) 廃棄物保管庫は、床面積15㎡以上とし、消防法令等に準拠した仕様、構造とすること。
- (8) 特殊ガスボンベ室は、ガスボンベ（7 m³）22本以上を安全に配置できる面積および構造とすること。また、ボンベ毎に転倒防止装置等を設置し、特殊ガスを必要とする検査機器までの配管、圧力調整器、バルブを設置すること。
- (9) 給排水設備は、配管の改修や異常による水質検査業務への影響を最小限とするために、止水栓等を設置して各室を独立した系統とすること。
- (10) 検査機器の電源は、過負荷や漏電等による検査機器への影響を最小限とするために、部屋ごとに単独の系統にして分電盤を設置すること。
- (11) 酸バス置場は、第三無機物検査室の直近に配置すること。

水質検査室 諸元表

室名		室内仕上げ		空調設備		換気設備		流し台					書庫用 スペース 〔台〕
		床	壁	管理項目		方式	給気 フィルタ	水栓		寸法			
				温度	湿度			給水 〔箇所〕	混合 〔箇所〕	幅 〔mm〕	奥行き 〔mm〕	高さ 〔mm〕	
有機物	第一有機物前処理室	耐薬品性	—	要	—	—	—	—	1	900以上	450以上	800	1
	第一有機物検査室	耐薬品性	—	要	—	—	活性炭	—	1	—	—	—	—
	第二有機物前処理室	耐薬品性	—	要	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	第二有機物検査室	耐薬品性	—	要	—	—	活性炭	—	—	—	—	—	—
無機物	無機物前処理室	耐薬品性	—	要	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	第一無機物検査室	耐薬品性	—	要	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	第二無機物検査室	耐薬品性	—	要	—	—	HEPA	—	—	—	—	—	—
	第三無機物検査室	耐薬品性	有窓	要	—	第三種	—	—	—	—	—	—	—
理化学	理化学検査室	耐薬品性	—	要	—	—	—	3	2	900以上	450以上	800	2
	全有機炭素計室	耐薬品性	—	要	—	—	活性炭	—	—	—	—	—	—
細菌	細菌前処理室	耐薬品性	—	要	—	—	—	1	1	900以上	450以上	800	1
	細菌検査室	耐薬品性	無窓	要	—	—	—	—	1	450以上	300以上	800	—
研究室（大）		耐薬品性	—	要	—	第三種	—	1	1	450以上	300以上	800	7
研究室（小）		耐薬品性	—	要	—	第三種	—	—	—	—	—	—	2
天秤室		耐薬品性	無窓	要	要	—	—	—	—	—	—	—	—
薬品保管庫		耐薬品性	—	要	要	第三種	—	—	—	—	—	—	4
機材保管庫		—	—	—	—	第三種	—	—	1	1,500	850	800	2
特殊ガスボンベ室		—	無窓	—	—	第三種	—	—	—	—	—	—	—
廃棄物保管庫		耐薬品性	無窓	—	—	第三種	—	—	—	—	—	—	—
酸バス置場		耐薬品性	—	—	—	第三種	—	—	1	450以上	300以上	800	—

注1) 「—」は指定なしを示す。

注2) 流し台に設ける給水水栓は、化学水栓（3口）を標準とする。また、混合水栓は、シングルレバー型を標準とする。

注3) 流し台のシンク深さは、300mmを標準とする。

注4) 書庫用スペースは、スチール製書庫（幅880mm×奥行400mm×高さ1,800mm程度）を指定台数おけるスペースを確保すること。なお、指定するスチール製書庫と同等以上の收容スペースを備えていれば、作り付けの書架も可とする。ただし、收容スペースには引戸等を設けること。

水質検査室 移設機器表

(1/2)

番号	名称	台数	寸法 (参考値)			ユーティリティ										据付け条件				設置場所	備考 (参考型式)
			幅 [mm]	奥行 [mm]	高さ [mm]	電源 (単相)		給排水		特殊ガス					個別 換気	床	実験台	実験台 流し付	その他		
						100V	200V	給水	排水	He	Ar	N ₂	H ₂	Air							
1	冷凍庫	1	550	655	850	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	第一有機物前処理室	(GS-1376HC)
2	超音波洗浄機	1	381	230	249	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	第一有機物前処理室	(US-104)
3	超音波洗浄機	1	590	490	400	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ワゴン	第一有機物前処理室	(UCT-7431)
4	防湿庫 (調湿機能付き)	2	540	530	1,045	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	第一有機物前処理室	
5	薬用冷蔵ショーケース	1	800	450	1,800	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	第一有機物前処理室	(MPR-311DR)
6	乾熱滅菌器	1	750	650	850	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	第一有機物前処理室	(STA620DB)
7	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析計	1	※ 2,400	※ 900	※ 750	○	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	○	-	-	第一有機物検査室	(Clarus SQ8)
8	パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ質量分析計	1	※ 3,600	※ 900	※ 800	○	○	-	○	○	-	○	-	-	-	-	○	-	-	第一有機物検査室	(5977AA)
9	薬用保冷庫	1	800	640	1,810	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	第二有機物前処理室	(MPR-N450FSH-PJ)
10	薬用冷蔵ショーケース	1	900	600	1,790	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	第二有機物前処理室	(MPR-513)
11	冷凍庫	1	555	625	850	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	第二有機物前処理室	(SD-135)
12	空調付き防湿庫	1	1,100	530	1,800	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	第二有機物前処理室	(DO-1000)
13	防湿庫	1	1,100	530	1,800	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	第二有機物前処理室	
14	縦型振とう機	1	550	740	740	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	第二有機物前処理室	(MW-DR)
15	水平振とう機	1	480	360	320	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	第二有機物前処理室	(MW-1L)
16	溶媒濃縮装置	1	510	320	660	○	-	-	-	-	-	○	-	-	排気	-	-	○	-	第二有機物前処理室	(EVAN-SPE)
17	固相抽出装置	3	460	560	620	○	-	-	-	-	-	-	-	-	排気	-	-	○	-	第二有機物前処理室	(ASPE899)
18	クリーン器具送風定温乾燥器	1	684	730	1,615	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	第二有機物前処理室	(DRU600CC)
19	超純水製造装置	2	※ 1,000	※ 600	※ 940	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	第二有機物前処理室	(Milli-Q Integral-5)
20	超音波洗浄器	1	590	400	390	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ワゴン	第二有機物前処理室	(UC-3470)
21	高速液体クロマトグラフ	1	※ 2,400	※ 900	※ 580	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	第二有機物検査室	(ウォーターズ2695)
22	ガスクロマトグラフ質量分析計	1	※ 2,400	※ 900	※ 580	○	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	-	-	第二有機物検査室	(GCMS-TQ8040 NX)
23	クリーン器具送風定温乾燥器	1	684	730	1,615	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	無機物前処理室	(DRU600CC)
24	防湿庫 (調湿機能付き)	1	970	540	1,200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	無機物前処理室	
25	薬用冷蔵ショーケース	1	800	450	1,800	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	無機物前処理室	(MPR-S313-PJ)
26	超純水製造装置	1	※ 1,400	※ 900	※ 900	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	無機物前処理室	(Milli-Q Integral-5)
27	試料酸分解システム	1	※ 1,000	※ 500	※ 250	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DC内	無機物前処理室	DC: ドラフトチャンバー (DigiPREP)
28	I C操作管理システム (PC)	2	※ 800	※ 900	※ 700	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	第一無機物検査室	
29	イオンクロマトグラフ (陰イオン類)	1	※ 1,500	※ 900	※ 1,160	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	第一無機物検査室	63、64で1組 (Dionex Integrion RFIC)
30	イオンクロマトグラフ (陽イオン類)	1	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	第一無機物検査室	63、64で1組 (Dionex Integrion RFIC)
31	イオンクロマトグラフポストカラム (臭素酸用)	1	※ 1,500	※ 900	※ 1,160	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	第一無機物検査室	65、66で1組 (Dionex Integrion)
32	イオンクロマトグラフポストカラム (シアン用)	1	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	第一無機物検査室	65、66で1組 (Dionex Integrion)
33	溶離液ジェネレーター用インライン超純水製造装置	1	400	500	500	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	第一無機物検査室	63~65と組合せ (ICW3000)
34	誘導結合プラズマ質量分析計	1	※ 730	※ 620	※ 630	○	○	-	-	○	○	-	○	-	排気	-	○	-	-	第二無機物検査室	(7900)
35	水銀測定装置	1	580	619	650	○	○	-	-	-	○	-	-	-	排気	-	○	-	-	第三無機物検査室	(RA-4500)
36	薬品棚	1	1,800	500	1,800	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	理化学検査室	
37	超音波ピペット洗浄機	1	390	400	844	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(UT-55)
38	薬用冷蔵ショーケース	1	800	450	1,090	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(MPR-161D)
39	縦型送風恒温・乾燥器	1	920	680	1,730	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	理化学検査室	(RT-120HL)

注) 形状等の数値に「※」が記載されている機器は、複数の機器、器具を組み合わせで一つの機器をなしているものであるため、示している値は全ての機器を設置したときの参考値である。

水質検査室 移設機器表

(2/2)

番号	名称	台数	寸法(参考値)			ユーティリティ										据付け条件				設置場所	備考(参考型式)
			幅 [mm]	奥行 [mm]	高さ [mm]	電源(単相)		給排水		特殊ガス					個別 換気	床	実験台	実験台 流し付	その他		
						100V	200V	給水	排水	He	Ar	N ₂	H ₂	Air							
40	インキュベータ(恒温槽)	1	730	650	1,480	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	理化学検査室	(FC-612)
41	薬品棚	1	1,800	500	1,800	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	理化学検査室	
42	恒温水槽	1	1,050	435	260	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(TBM-212AA)
43	恒温水槽	1	630	420	210	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(TBM-206AA)
44	テーブルトップ多本架遠心機	1	530	620	370	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(8420)
45	低温恒温器	1	710	645	913	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(IN604)
46	薬用冷蔵ショーケース	1	800	450	1,800	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	理化学検査室	(MPR-312D)
47	分光光度計	1	680	692	257	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	理化学検査室	(U-3900H)
48	超音波洗浄機	1	300	320	320	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(USC-12)
49	全自動製氷機	1	630	525	800	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	理化学検査室	(IM-65L)
50	インキュベータ	1	700	550	1,600	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	理化学検査室	(MIR-253)
51	卓上型電気伝導率計	1	152	98	230	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(CM-30R)
52	卓上型pHメータ	1	152	98	230	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(HM-30R)
53	超純水製造装置	1	※1,500	※1,000	※1,000	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(Integral-5)
54	溶存酸素計	1	190	300	120	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(UD-X型)
55	濁度・色度計	1	490	340	240	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	理化学検査室	(WA-6000)
56	全有機炭素計	1	※800	※670	※700	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	○	-	全有機炭素計室	(TOC-LCSH)
57	超純水製造装置	1	270	420	660	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	細菌前処理室	(Direct-Q UV3)
58	薬用冷蔵ショーケース	1	800	450	1,800	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	細菌前処理室	(MPR-312D)
59	送風定温乾燥機	1	650	600	1,600	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	細菌前処理室	(FG-220)
60	恒温水槽	1	640	425	370	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	細菌検査室	(T-105)
61	恒温器	1	560	606	820	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	細菌検査室	(IS400)
62	二槽式恒温器	1	790	820	1,780	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	細菌検査室	(ITL-60)
63	高圧蒸気滅菌器	1	500	550	1,000	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	細菌検査室	(KS-323)
64	高圧蒸気滅菌器	1	400	460	920	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	細菌検査室	(ES-215)
65	マッフル炉	1	507	604	677	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	研究室(小)	(FO-610)
66	冷凍冷蔵庫	1	685	692	1,750	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	研究室(小)	(NRF475XPV-W)
67	実体顕微鏡	2	400	230	400	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	研究室(小)	(SMZ800)
68	水質分析管理システム(PC)	1	※1,300	※800	※500	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	研究室(小)	
69	試薬管理システム(PC)	1	※1,500	※800	※500	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	研究室(小)	
70	精密電子天秤	1	900	740	750	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	天秤台	天秤室	(XS-205S)
71	電子天秤	1	240	373	86	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	天秤台	天秤室	(LP-2200S)
72	電子天秤	1	198	366	276	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	天秤台	天秤室	(XS-603S)
73	毒劇物保管庫	2	710	600	1,600	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	薬品保管庫	
74	防湿庫(調湿機能付き)	1	580	540	1,200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	薬品保管庫	

注) 形状等の数値に「※」が記載されている機器は、複数の機器、器具を組み合わせ一つの機器をなしているものであるため、示している値は全ての機器を設置したときの参考値である。

水質検査室 設置機器表

(1/4)

名称	台数	形状等 (参考値)			ユーティリティ					参考型式 (製造者)
		幅 [mm]	奥行 [mm]	高さ [mm]	電源 (単相)		給排水		個別 換気	
					100V	200V	給水	排水		
第一有機物前処理室										
中央実験台	1	2,400	1,500	850	○	—	○	○	—	LACU-FWH-2400 ((株)オリエンタル技研工業)
サイド実験台	1	2,400	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-2400 ((株)オリエンタル技研工業)
薬品器具戸棚	1	1,200	400	1,880	—	—	—	—	—	LAHA-WH-1200 ((株)オリエンタル技研工業)
流し台	1	1,500	750	850	○	—	—	—	—	LVFD-WH-1500 ((株)オリエンタル技研工業)
乾式スクラバー付きドラフトチャンバー	1	2,500	830	2,250	○	—	○	○	排気	ABS-1800UC (アズワン(株))
第一有機物検査室										
中央実験台	1	3,000	1,500	850	—	—	—	—	—	LACU-WH-3000 ((株)オリエンタル技研工業)
サイド実験台	1	3,000	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-3000 ((株)オリエンタル技研工業)
第二有機物前処理室										
中央実験台	2	2,400	1,500	850	○	—	○	○	—	LACU-WH-2400 ((株)オリエンタル技研工業)
サイド実験台	2	2,400	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-2400 ((株)オリエンタル技研工業)
薬品器具戸棚	1	1,200	400	1,880	—	—	—	—	—	LAHA-WH-1200 ((株)オリエンタル技研工業)
流し台	1	1,500	750	850	—	—	—	—	—	LVFD-WH-1500 ((株)オリエンタル技研工業)
排気付き流し台	1	1,700	750	2,700	○	—	—	—	—	TAK-EX ((株)オリエンタル技研工業)
乾式スクラバー付きドラフトチャンバー	2	2,500	830	2,250	○	—	○	○	排気	ABS-1800UC (アズワン(株))
第二有機物検査室										
サイド実験台	1	1,800	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-1800 ((株)オリエンタル技研工業)
サイド実験台	2	3,000	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-3000 ((株)オリエンタル技研工業)
流し台	1	1,500	750	850	○	—	—	—	—	LVFD-WH-1500 ((株)オリエンタル技研工業)

注1) 実験台の寸法は製造者により異なるが、高さについては800~850mmの範囲を基本とする。

注2) 記載されている機器は、参考型式の同等品を可とする。

水質検査室 設置機器表

(2/4)

名称	台数	形状等（参考値）			ユーティリティ					参考型式（製造者）
		幅 [mm]	奥行 [mm]	高さ [mm]	電源（単相）		給排水		個別 換気	
					100V	200V	給水	排水		
無機物前処理室										
中央実験台	1	2,400	1,500	850	○	—	○	○	—	LACS-WH-2400（（株）オリエンタル技研工業）
中央実験台	1	2,400	1,500	850	○	—	—	—	—	LACU-WH-2400（（株）オリエンタル技研工業）
薬品器具戸棚	2	1,500	400	1,880	—	—	—	—	—	LAHA-WH-1500（（株）オリエンタル技研工業）
流し台	1	1,500	750	850	○	—	—	—	—	LVFD-WH-1500（（株）オリエンタル技研工業）
湿式スクラバー付きドラフトチャンバー	1	2,500	830	2,250	○	—	○	○	排気	ABSI-1800SC（アズワン（株））
第一無機物検査室										
サイド実験台	2	1,800	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-1800（（株）オリエンタル技研工業）
第二無機物検査室										
中央実験台	1	2,400	1,500	850	○	—	—	—	—	LACU-WH-2400（（株）オリエンタル技研工業）
サイド実験台	2	1,800	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-2400（（株）オリエンタル技研工業）
第三無機物検査室										
サイド実験台	2	1,800	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-1800（（株）オリエンタル技研工業）
理化学検査室										
中央実験台	3	2,400	1,500	850	○	—	○	○	—	LACS-WH-2400（（株）オリエンタル技研工業）
薬品器具戸棚	2	1,500	400	1,880	—	—	—	—	—	LAHA-WH-1500（（株）オリエンタル技研工業）
サイド実験台	1	3,000	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-3000（（株）オリエンタル技研工業）
サイド実験台	1	1,800	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-1800（（株）オリエンタル技研工業）
全有機炭素計室										
サイド実験台	1	2,400	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-2400（（株）オリエンタル技研工業）

注1) 実験台の寸法は製造者により異なるが、高さについては800～850mmの範囲を基本とする。

注2) 記載されている機器は、参考型式の同等品を可とする。

水質検査室 設置機器表

(3/4)

名称	台数	形状等（参考値）			ユーティリティ					参考型式（製造者）
		幅 [mm]	奥行 [mm]	高さ [mm]	電源（単相）		給排水		個別 換気	
					100V	200V	給水	排水		
細菌前処理室										
サイド実験台	2	1,800	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-1800（（株）オリエンタル技研工業）
サイド実験台	1	950	950	850	○	—	—	—	—	LAGH-WH-950（（株）オリエンタル技研工業）
薬品器具戸棚	1	1,200	400	1,880	—	—	—	—	—	LAHA-WH-1200（（株）オリエンタル技研工業）
流し台	1	1,500	750	850	—	—	○	○	—	LVFD-WH-1500（（株）オリエンタル技研工業）
細菌検査室										
サイド実験台	1	1,800	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-1800（（株）オリエンタル技研工業）
流し台	1	600	750	850	—	—	○	○	—	LVFB-WH-600（（株）オリエンタル技研工業）
クリーンベンチ	2	1,200	800	1,820	○	—	—	—	給気	TCB-1200AD（アズワン（株））
研究室（大）										
中央実験台	1	2,400	1,500	850	○	—	○	○	—	LACS-WH-2400（（株）オリエンタル技研工業）
サイド実験台	1	1,800	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-1800（（株）オリエンタル技研工業）
研究室（小）										
サイド実験台	1	2,400	750	850	○	—	—	—	—	LAGB-I-WH-2400（（株）オリエンタル技研工業）
天秤室										
天秤台（デスク型コイルばね式）	2	900	700	700	—	—	—	—	—	OFD-50A（（株）オリエンタル技研工業）
天秤台（デスク型コイルばね式）	1	1,400	700	700	—	—	—	—	—	OFD-100ARL（（株）オリエンタル技研工業）
薬品保管庫										
スチール製薬品保管ラック（5段）	2	710	600	800	—	—	—	—	—	SR-G-II（（株）オリエンタル技研工業）
スチール製薬品保管ラック	2	715	600	800	—	—	—	—	—	SR-B-5（（株）オリエンタル技研工業）

注1) 実験台の寸法は製造者により異なるが、高さについては800～850mmの範囲を基本とする。

注2) 記載されている機器は、参考型式の同等品を可とする。

水質検査室 設置機器表

(4/4)

名称	台数	形状等（参考値）			ユーティリティ					参考型式（製造者）
		幅 [mm]	奥行 [mm]	高さ [mm]	電源（単相）		給排水		個別 換気	
					100V	200V	給水	排水		
機材保管庫										
サイド実験台	1	1,500	750	850	○	—	○	○	—	LAGL-I-WH-1500（（株）オリエンタル技研工業）
流し台	1	1,500	750	850	—	—	—	—	—	SNQ-1500（（株）オリエンタル技研工業）
薬品器具戸棚	1	1,500	400	1,880	—	—	—	—	—	LAHA-WH-1500（（株）オリエンタル技研工業）
スチール製器具収納庫	6	1,800	450	1,800	—	—	—	—	—	OMSS1820-OPS-1900（（株）オリエンタル技研工業）
特殊ガスボンベ室										別紙4 特記仕様書による
廃棄物保管庫										指定機器なし
酸バス置場										
防液堤（内寸）		2,400	750	160	—	—	○	○	—	
流し台（洗眼用水栓共）		1,500	750	850	—	—	○	○	—	LVFD-WH-1500（（株）オリエンタル技研工業）

注1) 実験台の寸法は製造者により異なるが、高さについては800～850mmの範囲を基本とする。

注2) 記載されている機器は、参考型式の同等品を可とする。